

回 覧

浜健総第111-2号
令和8年5月19日

2026年社会保障・人口問題基本調査
対象地区の皆様

浜松市長 中野 祐介

2026年社会保障・人口問題基本調査（第8回全国家庭動向調査） 対象地区のお知らせ及びお願い

日頃、市政各般につきまして、格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
また、2026年国民生活基礎調査の際には多大なる御協力をいただき、重ねて御礼申し上げます。

さて、国立社会保障・人口問題研究所では、国民生活基礎調査の調査地区内から無作為に抽出した全国600地区内全ての世帯について本調査を実施します。

この調査は、家庭動向を全国規模で把握しうる唯一の大標本調査として、他の公的統計では捉えることの出来ない出産・子育て、老親の扶養・介護をはじめとする家庭の諸機能の実態、変化要因を把握し、社会サービス施策の重要性が高まるなかで少子高齢化、とりわけ少子化への対応の基本的方向性を示し、厚生労働行政施策立案の基礎資料を提供することを目的とします。

このたび、本年の調査において貴自治会内の国民生活基礎調査実施地区が対象地区に選ばれ、下記の日程で調査を行うこととなりました。

つきましては、調査員が調査対象地区の各世帯を訪問しますので、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

記

1 調査基準日

令和8年7月1日（水）

2 調査の期間

6月中旬から調査員が調査地区の各世帯を訪問し、世帯状況などを確認するとともに調査票を配布し、7月上旬～下旬にかけて、オンライン・郵送回答、または調査員により回収します。

3 調査対象地区

神ヶ谷町の一部

（6月4日実施の国民生活基礎調査〔世帯票〕と同じ地区です。）

市委託
中央区西
第11号

担当 浜松市保健所保健総務課
総務調整グループ
担当：大場、今岡
電話：453-6111